２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりであります。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（※１）	時価（※１）	差額（※１）
⑴投資有価証券及び有価証券			
満期保有目的の債券	1,024,867	1,014,088	(10,778)
その他の有価証券	200,000	200,000	—
⑵現金及び預金	795,709	795,709	—
⑶未払金	(1,098,411)	(1,098,411)	—

（※１）　負債に計上されているものについては、（　）で示しております。

（注１）　金融商品の時価の算定方法

⑴　投資有価証券及び有価証券

これらの時価について、取引金融機関から提示された価格によっております。

⑵　現金及び預金、並びに⑶未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

Ⅷ．資産除去債務関係

１．資産除去債務の概要

当法人所有の石神井寮や附属図書館、中央棟等の建物における石綿障害予防規則等の規定に基づくアスベスト除去義務であります。

２．資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を取得から10年～50年と見積もり、割引率は、0.40％～2.29％を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

３．当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高㈱	78,380千円
時の経過による調整額	747千円
期末残高	79,128千円

㈱　当事業年度より「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」（国立大学法人会計基準等検討会議　平成23年１月14日）及び「「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針」（文部科学省、日本公認会計士協会　平成23年２月15日最終改訂）に基づき、資産除去債務に係る会計処理を適用したことによる期首時点における残高であります。

Ⅸ．賃貸等不動産関係

当法人は、東京都その他の地域において、賃貸等不動産を保有しておりますが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	27,070,705	627,634	85,063	27,613,277	6,823,374	1,026,158	—	—	—	20,789,902	㈱1
	構築物	1,290,897	4,272	—	1,295,169	584,188	76,116	—	—	—	710,981	
	工具器具備品	392,838	—	19,673	373,164	259,284	32,927	—	—	—	113,880	
	図書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	車両運搬具	11,326	—	—	11,326	11,326	1,832	—	—	—	0	
	計	28,765,768	631,907	104,737	29,292,939	7,678,175	1,137,034	—	—	—	21,614,763	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	437,815	63,128	—	500,944	88,163	25,922	—	—	—	412,780	
	構築物	41,277	6,006	—	47,284	13,627	3,020	—	—	—	33,656	
	工具器具備品	1,541,398	216,328	20,997	1,736,730	917,027	245,322	—	—	—	819,702	
	図書	2,416,988	39,164	89,038	2,367,114	—	—	—	—	—	2,367,114	
	車両運搬具	3,755	1,071	—	4,826	2,460	880	—	—	—	2,366	
	計	4,441,236	325,699	110,035	4,656,900	1,021,279	275,145	—	—	—	3,635,620	